

高等学校 令和7年度

教科 芸術 科目 音楽Ⅱ

教 科： 芸術 科 目： 音楽Ⅱ 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 A 組～ E 組

教科担当者：（A組： ） （B組： ） （C組： ） （D組： ） （E組： ）

使用教科書：（ Mousa2 ）

使用教材：（ ）

- 教科 芸術 の目標：
- 【知 識 及 び 技 能】 芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 音楽Ⅱ の目標：		
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	歌唱 【知識及び技能】 ・正確な音程、リズム、テンポで歌唱を行う。 【思考力、判断力、表現力等】 ・適切な発語や表現の工夫 【学びに向かう力、人間性等】 ・主体的・意欲的に発声する	・指導事項 独唱 イタリア歌曲 ・教材 糸 Nel cor piu non mi sento Vaga luna, che inargenti	【知識・技能】 曲想と音楽の構造や歌詞との関わりを理解している。曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方の技能を身に付ける。 【思考・判断・表現】 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、個性豊かに歌唱表現を創意工夫する。	○	○	○	18
	器楽 【知識及び技能】 ・正しい奏法の理解 【思考力、判断力、表現力等】 ・表現の工夫 【学びに向かう力、人間性等】 ・生徒相互の批評	・指導事項 ギター ・教材 チェリエ 天体観測	【知識・技能】 曲想と楽器の音色や奏法との関わりを理解するとともに、創意工夫を生かした器楽表現をするために、曲にふさわしい奏法、表現形態の特徴を生かして演奏する技能を身に付ける。 【思考・判断・表現】 器楽表現に関わる知識、技能を得たり生かしたりしながら、個性豊かに器楽表現を創意工夫する。	○	○	○	8
2 学 期	歌唱 【知識及び技能】 ・正しい様式の理解 ・楽譜の理解 【思考力、判断力、表現力等】 ・表現の工夫 【学びに向かう力、人間性等】 ・生徒相互の批評	・指導事項 ドイツ歌曲 ミュージカル ・教材 Der Lindenbaum レミゼラブル	【知識・技能】 曲想と音楽の構造や歌詞との関わりを理解している。曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方の技能を身に付ける。 【思考・判断・表現】 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、個性豊かに歌唱表現を創意工夫する。	○	○	○	14
	鑑賞 【知識及び技能】 ・正しい奏法の理解 【思考力、判断力、表現力等】 ・表現の工夫 【学びに向かう力、人間性等】 ・生徒相互の批評	・指導事項 鑑賞 ・教材 レミゼラブル オペラ・アリア	【知識・技能】 曲想と楽器の音色や奏法との関わりを理解するとともに、創意工夫を生かした器楽表現をするために、曲にふさわしい奏法、表現形態の特徴を生かして演奏する技能を身に付ける。 【思考・判断・表現】 器楽表現に関わる知識、技能を得たり生かしたりしながら、個性豊かに器楽表現を創意工夫する。	○	○	○	14
3 学 期	器楽 【知識及び技能】 ・さまざまな技法の理解 ・楽譜の理解 【思考力、判断力、表現力等】 ・表現の工夫 【学びに向かう力、人間性等】 ・学習した技法を豊富に盛り込んだ創作	・指導事項 箏 ・教材 あゝ人生に涙あり	【知識・技能】 曲想と楽器の音色や奏法との関わりを理解するとともに、創意工夫を生かした器楽表現をするために、曲にふさわしい奏法、表現形態の特徴を生かして演奏する技能を身に付ける。 【思考・判断・表現】 器楽表現に関わる知識、技能を得たり生かしたりしながら、個性豊かに器楽表現を創意工夫する。	○	○	○	8
	鑑賞 【知識及び技能】 ・歴史的背景の理解 ・作品の様式の理解 【思考力、判断力、表現力等】 ・技法、様式を聴取できる 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品のよさを聴きとる	・指導事項 西洋芸術音楽 ・教材 オラトリオ オペラ 交響曲	【知識・技能】 鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽のよさや美しさを深く味わって聴く。 【思考・判断・表現】 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりや、音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりについて理解する。	○	○	○	8
							合計

70